



政府統計

報道関係者 各位

平成 26 年 11 月 5 日

【照会先】

大臣官房統計情報部雇用・賃金福祉統計課

課 長 久古谷 敏行

課 長 補 佐 渡邊 学

企画調整係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7609, 7610)

(直通電話) 03(3595)3145

毎月勤労統計調査 平成 26 年 9 月分結果速報 及び平成 26 年夏季賞与の結果

毎月勤労統計調査平成 26 年 9 月分結果速報及び平成 26 年夏季賞与の結果を、今般とりまとめましたので公表します。

【調査結果のポイント】

1 賃金（一人平均）

- (1) 現金給与総額の前年同月比は、0.8%増と 7 か月連続の増加となった。
うち一般労働者は 1.1%増、パートタイム労働者は 0.2%減となった。
- (2) 所定内給与の前年同月比は、0.5%増と 4 か月連続の増加となった。
うち一般労働者は 0.7%増、パートタイム労働者は 0.3%減となった。
- (3) 所定外給与の前年同月比は、1.6%増と 18 か月連続の増加となった。
うち一般労働者は 1.9%増、パートタイム労働者は 1.3%減となった。
- (4) 所定内給与と所定外給与を合わせたきまって支給する給与（定期給与）の前年同月比は、0.6%増と 7 か月連続の増加となった。
うち一般労働者は 0.8%増、パートタイム労働者は 0.3%減となった。
- (5) 特別に支払われた給与の前年同月比は、11.5%増となった。
- (6) 実質賃金指数（現金給与総額）の前年同月比は、2.9%減となった。
（消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）は、前年同月比 3.9%上昇）

2 労働時間（一人平均）

- (1) 総実労働時間の前年同月比は、0.5%増と 2 か月ぶりの増加となった。
- (2) 所定内労働時間の前年同月比は、0.4%増と 2 か月ぶりの増加となった。出勤日数の前年同月差は、0.1日増となった。
- (3) 所定外労働時間の前年同月比は、2.9%増と 16 か月連続の増加となった。
- (4) 製造業の所定外労働時間の前年同月比は、2.6%増と 15 か月連続の増加となった。
- (5) 製造業の所定外労働時間の前月比（季節調整済指数）は、1.9%増となった。

3 雇用

- (1) 常用雇用の前年同月比は、1.7%増と 103 か月連続の増加となった。
- (2) 就業形態別に前年同月比をみると、一般労働者が 1.5%増、パートタイム労働者が 2.0%増となった。

（注 1） 速報値は、確報で改訂される場合がある。

（裏面に続く）

4 平成 26 年夏季賞与（一人平均）

平成 26 年夏季賞与は 3 7 0, 5 5 0 円となり、平成 25 年夏季賞与に比べ 3. 1 % 増と夏季賞与としては 2 年連続の増加となった。

（注 2）夏季賞与は、6 ～ 8 月の「特別に支払われた給与」のうち賞与として支給された給与を特別集計したものである。

詳細は別添概況をご覧ください。